

記 者 発 表 （ 発 表 ・ 資 料 配 布 ）				
月/日(曜日)	事務所等名	電 話	発表者（担当者）	その他の 配布先
7 月 25 日 (金)	北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所 (東条川疏水ネットワーク 博物館会議事務局)	0794-82-9843	所長 佐藤 彰浩 (農村計画第2課長 土居憲明)	

「ひょうごフィールドパビリオン」SDGs 体験型地域プログラム

①『鴨川ダム親子探検隊』②『東条山田錦の里探訪ウォーク』の開催

1. 開催趣旨

東条川疏水ネットワーク博物館の取組は、地域全体を博物館に見立てて、疏水の歴史や果たしている役割を次世代へ継承していくことを目指しており、構成員により様々な活動に取り組んでいます。

2. 開催日時

①令和7年8月28日（木）10時30分～15時

②令和7年9月21日（日）9時00分～14時

※どちらも小雨決行、荒天中止

3. 開催場所

①鴨川ダム及び東条湖グランド赤坂

②加東市東条福祉センター「とどろき荘」から

社中央公園ステラパークまでのウォーキングコース

4. 主 催

①兵庫県東播土地改良区

②東条山田錦フェスタ実行委員会

5. 内 容

①東条川疏水の水源である鴨川ダムの役割や歴史について、親子で学ぶ1日限定の探検隊イベントを開催し、ダム見学や紙芝居、ワークショップを通じて、東条川疏水について考えるきっかけを提供します。

②「特A地区」とされている加東市東条の一帯を歩き、山田錦がどのような気候風土で作られているかを体感し、生産に欠かせない東条川疏水の施設を見学して、山田錦のことを知ってもらうことを目的としたイベントを開催します。

※東条川疏水とは

戦後の食糧増産のため築造された鴨川ダムと昭和 9 年築造の昭和池を水源とし、加東市から小野市、三木市にわたる約 3 千ヘクタールの農地に張り巡らされた広大な水路網です。これらの施設は、水の恵みを活かしてきた歴史、文化、技術が集積され、先人たちの知恵と工夫があふれる地域遺産であり、酒米山田錦の生産に欠かせない施設であるとともに、市民の飲み水も供給しています。

東条川疏水ネットワーク博物館会議が主催する『見て！動いて！味わって！東条川疏水博士になろう！～疏水の探検と農を営む人との出会い～』はひょうごフィールドパビリオン第一次認定プログラムとなっています。